

## 杉並区内の障害者に関わる連絡会議体

分野	ネットワーク名	主催	参加機関	開催回数	目的、内容等
就労	雇用支援ネットワーク全体会	障害者生活支援課	区、作業所施設長、ハローワーク、特別支援学校、福祉事務所、産業商工課、自立生活支援センター	年2回	障害者の就労についての取り組み、区の考え方、関係機関での課題、情報交換をはかることを目的とする。 障害福祉計画での就労についての説明、各施設での取り組み状況、特別支援学校での状況、ハローワークの情報提供など
	雇用支援ネットワーク実務担当者会	障害者雇用支援事業団	就労移行支援事業所・作業所就労担当者、ハローワークコーディネーター、特別支援学校進路担当、区	月1回	各作業所での就労担当者による情報交換、事例検討を通じて、交流し、就労の促進を図ることを目的とする。 共通アセスメントシートの開発、使えるツールや機関などの紹介、企業見学会や講演会の企画
日中活動	施設長会	障害者生活支援課	区内通所施設施設長	年2回	日中活動の管理者に対し、情報の周知を目的とする。 区の施策、障害者自立支援法関連情報、東京都からの通知、障害福祉計画等の周知、管理者同士の情報交換、
	精神障害者共同作業所・グループホーム連絡会	精神障害者共同作業所	精神障害者共同作業所、B型事業所、グループホーム、	月1回	精神障害者の関係施設の管理者による情報交換を目的とする。 精神障害者関連の施策や施設運営の課題など
工賃アップ	すぎなみ仕事ねっと	障害者生活支援課、すぎなみ仕事ねっと	作業所等16施設、区	月1回	作業所で働く利用者の工賃アップを目的とする。 共同受注、自主生産品の開発のための講座、区役所ロビー販売、インターネットショップなどの販路拡大と作業所間の仕事に関する情報交換
高次脳	高次脳機能障害関係者連絡会	障害者生活支援課オブリガード	病院、作業所、日中活動、相談支援機関、包括支援センター、行政など高次脳機能障害関連機関	年2回	高次脳機能障害者に関係する機関のネットワークの促進と高次脳機能障害者の理解の啓発 高次脳機能障害関係機関との情報交換、取り組み状況、医療・介護・障害の制度変化の確認等を行い、杉並区におけるネットワークの促進と啓発を図る。 定例会(2回/年)研修会(1回/年)運営委員会(6回/年)
GH/CH	グループホーム等世話人情報会	世話人情報交換会、自立生活支援センター	区内グループホーム世話人、自立生活支援センター	1回/3月	GHの世話人のスキルアップと情報交換を目的とする。 一人の責任者として4-5人の支援をし、高いサービス水準が求められ、その中で悩み努力をされている方々が、一堂に会し、支援事例検討をし、またGHガイドブック作成や忘年交流会に取組んでいる。幹事会あり
	グループホーム立ち上げ支援プロジェクト	プロジェクト	育成会、済美会、いたるセンター、同愛会、NPOゲンキ、NPO練馬エンゼル、支援センターすだち	随時	GH立ち上げのための情報交換、相談窓口としてGH利用を希望する物件情報を受ける窓口、その物件が実際に利用可能かの下見を経て、区内GH運営事業所に情報提供する役割を果たしている。NPOの運営開始の相談も行っている。 ほぼ毎月開催。
居宅・移動事業所支援、啓発	人材育成担当者連絡会	障害者生活支援課	区、自立生活支援センター	不定期	区内の障害者の地域生活を支援する事業所や人材の育成を行う。 出張講座(商店街連合会、スポーツ振興財団)の開催、通所施設等での体験研修や区立施設の職場内研修への参加受入 等。
居宅・移動事業所支援	障害者ヘルパー支援事例交流・検討会	居宅介護・移動支援事業所幹事会(有志)	居宅介護・移動支援事業所、自立生活支援センター	年4回	ヘルパーのスキルアップと交流を目的とする。 居宅・外出介護事業者協議会とは別組織。H20年10月より準備会開始、同11月13日第1回開催。支援事例の検討と参加者の交流を通して支援の充実を目指す。ヘルパーの顔が見えるネットワークの構築。支援や施策の動向等に関する情報交換、情報提供。